


## 電子サインで事業の継続性を強化

信頼性が高く、法的要件に準拠する電子サインを、簡単な操作であらゆる文書に追加して、完全なペーパーレス化とワークフローの自動化を実現しましょう。

 アドビ、世界の電子サインソフトウェアのリーダーとして高い評価を獲得

電子サインの導入によってペーパーレス化が実現すれば、文書の作成から共同作業、実行、保管、管理に至るまで、文書プロセス全体が自動化され、署名ワークフローの効率化とコスト削減が可能となります。どの業界の組織も、紙ベースの処理や手書きの署名を伴うプロセスから脱却できます。Adobe Acrobat Signを使用すると、完全なペーパーレス化にすばやく移行でき、リモート環境での生産性の飛躍的な向上が期待できるほか、セキュアでコンプライアンスに準拠した処理が確保されます。

Adobe Acrobat Signはビジネスの継続性を確保し、デジタル文書エクスペリエンスを変革します。世界中の組織がAcrobat Signの [法的に有効な電子サイン](#)を導入し、それぞれの顧客や従業員、市民、学生、職員に優れたデジタルエクスペリエンスを提供しています。クラウドベースの電子サインソリューション、Acrobat Signがあれば、ブラウザまたはモバイルデバイス上で、いつでもどこからでも文書への署名と返送が可能になります。Adobe Sign単体としてはもちろん、Microsoft 365、Dynamics 365、Teams、Salesforce、Workdayなど、業務で一般的に使用される多くのエンタープライズアプリケーションと統合して使うこともできます。

### 組織全体で完全なペーパーレス化を実現し、署名と承認のプロセスを効率化

アドビの電子サインソリューション、[Adobe Acrobat Sign](#)を使用すれば、署名および承認のプロセスに数日かかっていたものを、数分に短縮しながら、共同作業の効率とモビリティを高め、顧客の満足度を高めることもできます。Webやモバイルでの驚くほどの使いやすさ、卓越したワークフロー、最高水準の事前統合機能が、多くの支持を得る理由です。Adobe Document Cloudに含まれるAcrobat Signは、重要な文書プロセスの総合的なデジタルトランスフォーメーションを実現する、唯一の完全な電子サインソリューションです。

Acrobat Signを使って署名が必要な文書を送信すれば、きわめて効率的な文書エクスペリエンスが可能になります。受信者はどこにいても、クリックやタップ、スワイプひとつで電子サインによる承認ができます。文書は業務システムや指定のリポジトリ、または[Adobe Document Cloud](#)に保管されます。Document Cloudにはどこからでもリアルタイムにアクセスでき、文書の保管、管理、署名プロセスのトラッキングがおこなえます。

### 社員の生産性の向上

- ・ 署名プロセスの時間短縮、高速化 — タッチまたはクリック操作でビジネス文書、契約書、申請書を [電子サイン](#)用にすばやく簡単に準備し、送信します。多数の受信者に対しては、個別に最適化された文書を同時に送信できます。
- ・ どこでも操作可能 — ブラウザーやモバイルを利用して、署名をリクエストします。署名者はネットワークに接続されたデバイスからリンクをクリックするだけで、法的に有効な電子サインを安全におこなえます。登録やダウンロードは必要ありません。モバイルデバイスのカメラで紙の文書をスキャンする機能もあります。
- ・ トラッキングと管理 — 自動的にリマインダーを送り、リアルタイムに署名ステータスをトラッキングします。すぐに文書を検索し、署名者の認証をはじめとする各手順が自動的に記録され、安全な監査証跡として取り込まれるため、安心して使用できます。
- ・ 手動での文書処理を軽減 — 署名や承認はもちろん、フォーム入力などの共同作業も効率化します。クリックで承認する機能や承認済み文書を配信する機能を使用して、最終配信手順を自動化することもできます。

### Adobe Acrobat Signの主な利点

- ・ 日常的に使用しているMicrosoft製品などのアプリケーションと統合して電子サインが可能
- ・ あらゆるデバイスで、どこからでも送信・署名
- ・ 文書ステータスのトラッキングとモニタリング
- ・ 文書ワークフローを自動化
- ・ 簡単な数ステップで運用を開始
- ・ デジタル認証で悪用を回避
- ・ 法的に有効かつ安全で、コンプライアンスに準拠した電子サインで安心

## 電子サインの使用事例：あらゆる企業や業界に対応した、完全にペーパーレス化されたプロセス

	<b>セールス</b> — 柔軟にカスタマイズされたプロセスで見積書、合意書、契約書のサイン処理をおこない、セールスサイクルを短縮化します。		<b>金融機関</b> — 法的に有効で安全な電子サインを使えば、どのデバイスや場所からでもオンライン申請とオンライン承認の処理がおこなえるため、顧客対応を迅速化できます。
	<b>人事</b> — 法的に有効で、グローバルな安全性が確保された電子サインにより、社員の採用手続きやスタッフの認証を効率化できます。		<b>官公庁</b> — 電子サインプロセスとコスト効率の高いデジタルエクスペリエンスにより、市民向けサービスの質の改善と大幅な効率化が実現します。
	<b>ITおよび運用管理</b> — ソフトウェアを追加しなくても、有効な権限が確保され、文書の変更指示が記録されます。		<b>高等教育機関</b> — 履修登録とサービスをオンラインでおこなうことにより、学生や教職員に対して効率的にサービスを提供できます。
	<b>購買</b> — 電子サインによって、提案依頼書 (RFP)、入札、契約への申請にかかるサイクルタイムが短縮化されるため、重要な文書を予定どおり準備できます。		<b>ヘルスケアとライフサイエンス</b> — 同意書、権利放棄同意書、許可書をペーパーレス化し、患者や臨床試験参加者の負担を軽減します。

## ビジネスプロセスを変革

- **Microsoft製品への投資効果の向上** — 既に使用している Microsoft アプリケーションに Acrobat Sign を統合することにより、社員の生産性が高まります。Microsoft 365、Teams、Dynamics 365、SharePoint などのアプリケーションから直接、署名が必要な文書を送信できます。
- **署名ワークフローをカスタマイズ** — 一貫性のある手順を維持することで、コンプライアンスが強化されます。視覚的に使いやすいデザインツールにより、IT担当者の手をわずらわせることなく、再利用可能なワークフローとエンドツーエンドの業務プロセスを構築できます。
- **既存の業務システムに電子サインを統合** — 事前統合と API により、Salesforce、Workday、SAP などの業務アプリケーションに電子サインを導入できます。プログラミングや追加費用は必要ありません。
- **スマートフォームの使用** — 署名者からのデータの収集や、業務システムからの情報の事前入力がおこなえます。事前承認されたモバイルに対応したフォームを作成し、どの文書に署名と閲覧が必要かを判断します。
- **Web サイトから容易に電子サインを収集** — 署名機能のあるフォームを公開し、顧客が容易に文書にサインできるようにします。
- **ワンクリックで電子サインを一括収集** — [Mega サイン](#) ツールを使ってひとつの文書を多数の人に送信し、それぞれ個別の署名入り文書を回収することができます。

---

「契約書の確認や署名がとても簡単なため、契約書が1日で返送されるようになりました。Adobe Acrobat Signのおかげで、Merckは先進的なデジタル企業との評価を獲得しており、それが革新的な人材が集まる要因にもなっています」

DIMITRI METZGER氏、Merck KGaA、テクノロジーリード、CMOによる組織でR&Dインフォマティクス担当

## 事業の継続性を維持

- **処理状況のトラックと管理** — 一元管理されたクラウドベースのストレージにより管理が簡素化され、処理状況の確認やトラックが容易におこなえます。
- **電子サイン関連法に準拠** — 米国、ヨーロッパ、日本、オーストラリア、その他世界のほとんどの先進国が定める電子サイン関連法に準拠したエンドツーエンドのプロセスが構築できます。
- **署名者の認証** — 署名プロセスにおける署名者の真正性を確認します。公的ID認証、多要素認証、証明書ベースのデジタルIDを付与した[デジタル署名](#)など、広範な認証レベルの中からビジネス要件に合致するものを選択できます。
- **カスタマイズされたレポートを作成** — 文書の署名プロセスと生産性を完全に視覚化します。
- **企業ブランドとの統合** — 簡単な操作で、署名プロセスに会社のロゴとタグラインを追加し、電子メールテンプレートをカスタマイズできます。これにより、顧客は安心して利用できます。

## デジタル文書のグローバルリーダー

Adobe Acrobat Sign は、Fortune 100 社の75%以上で社内外の業務に活用され、最も重要なビジネス文書の準備、保護、共有、署名の円滑なデジタル文書ワークフローを支えています。その結果、高い顧客満足度とビジネス効率を実現しています。さらに重要なことは、どのように困難な状況であっても、Acrobat Sign が事業の継続性維持に寄与する点です。

### Acrobat Sign をおすすめする理由

- ・ **エンドツーエンドの優れたエクスペリエンス** — アドビは、完全なペーパーレス化を構築、デザイン、提供するために必要なものすべてを提供してビジネス上の障害を除去し、効率性と生産性の飛躍的な向上と、あらゆる既存プロセスの変革を実現します。
- ・ **AI イノベーションによるパフォーマンスの向上** — アドビの AI (人工知能) と機械学習をベースとした Adobe Sensei が、Acrobat Sign のインテリジェントレイヤーとして機能。すべてのフォームベースのプロセスを効率化し、よりスムーズで快適な文書エクスペリエンスを提供します。
- ・ **信頼性が高く安全で、コンプライアンスに準拠したプラットフォーム** — デジタル文書の分野で信頼できるリーダーであるアドビが、柔軟かつ安全でグローバルに対応した SaaS プラットフォームによるクラウド型の完全なデジタルエクスペリエンスを提供します。Acrobat Sign は、SOC 2 Type 2、ISO 27001、FedRAMP Tailored、クレジットカード業界で使われている PCI DSS など、厳格なセキュリティ基準に準拠しています。また、HIPAA、FERPA、GLBA、米国 FDA (アメリカ食品医薬品局) が定めた 21 CFR Part 11 といった業界固有の規制要件に準拠するように構成することもできます。
- ・ **高い投資収益率 (ROI)** — Acrobat Sign の ROI は 4.2 倍\* を誇り、すべての部門でコスト削減に貢献します。既存の投資を無駄にすることなく、あらゆる種類の重要な文書業務を可能にし、Microsoft 365、Salesforce、Workday といった日常的に使用するアプリケーションと緊密に連携します。柔軟な電子サインサービスと API により、あらゆるデジタルドキュメントプロセスにおいて、自動化と、自在なインテリジェンス機能の導入が実現できます。
- ・ **真の戦略的パートナー** — 効果を実感していただけるよう、アドビはおお客様の成功のために力を尽くし、迅速な導入をサポートします。アドビの専門家が、実績のある移行手法をはじめ、確実なデプロイメントに必要なガイダンス、専門知識、リソースを提供します。

アドビ、IDC  
MarketScape で  
世界の電子サインソフトウェア  
の「リーダー」と評価される

「様々なアプリケーションと連携可能で、数多くのユースケースをサポートする、高度で世界規模かつエンタープライズクラスの署名ソリューションを探しているのならアドビが最有力候補です」\*

「Adobe Acrobat Sign は、既存の Microsoft 製品のワークフローへの統合が確立された、唯一のソリューションでした。使い慣れたツールを使用しながら、校務・教務の効率化を図れます」

DAVE THALACKER 氏、元アイオワ州立大学財団、IT オペレーション・ネットワークセキュリティ部門、シニアディレクター

アドビの電子サインツールを使用して、快適なエクスペリエンスを提供しながら、業務の効率化を実現†



Microsoft アプリケーションと独自に緊密に連携する Adobe Acrobat Sign で生産性を最大化

- ・ あらゆるデバイス、プラットフォーム、ブラウザーから、重要な文書に瞬時にアクセス
- ・ 既存のアプリケーションで簡単にデジタル文書の作成、レビュー、編集、署名、トラックが可能
- ・ Microsoft 365、Teams、Dynamics 365、SharePoint といった Microsoft 製品に直接組み込まれた電子サインと PDF のツール

Adobe Acrobat Sign は、Microsoft が推奨する電子サインソリューションです

Acrobat Sign が組織にもたらす利点について詳しくは、アドビの担当営業にお問い合わせください。

### 詳細情報

<https://adobe.com/go/acrobatsign-jp>

\* 「IDC MarketScape: Worldwide eSignature Software 2021 Vendor Assessment (IDC MarketScape : 世界の電子サインソフトウェアベンダー評価 2021 年版)」、文書番号 US46742320、2021 年 9 月

† Forrester Consulting がアドビの委託により実施した調査「The Total Economic Impact of Adobe Acrobat Sign (Acrobat Sign の総合的経済効果)」、2022 年 1 月 (英語)